

月刊 ひでかじ



7
2013
2013

6月14～16日にかけて、初の青森ツアー「SKi密着レポートツアー」が行われました。初日のメンバーは美香・花梨・優花の3名と、ゲストにPANTAさんと鈴木ユタカさんをむかえ、PANTAさんのファンの方も同行しました。平日・金曜日の12時に羽田集合。過酷なツアーの幕開けです。さっそく受付後に記念撮影とツーポラを撮って、搭乗ゲートに向かいます。ここで、売店の雑誌を貸し出しスタンドと間違っ止められるメンバーがいたとかいないとか(^^;)。1時間強のフライトで青森空港に到着し、初の青森記念して、記念撮影とツーポラを行います。そしてバスにゆられて青森市内のホテルに到着。チェックインを済ませ、すぐにイベントが行われる青森 SUBLIME に移動します。少々自由時間をはさんで「橋本美香の歌と脱原発シンポジウム」が行われます。青森ではリンゴを取りたいと優花ちゃん。シンポジウムは一昨年9月に行われた明治公園の印象が強いようだ。今回のイベントはホームシック？と花梨ちゃん。すぐに「アットホームでした」と訂正(^^;)。初日は3人ということで、まったり、アットホームにトーク楽しみながら美香ちゃんのギターで進行していきました。続いて「2013 PANTA SOLO LIVE」が行われ、PANTAさんと鈴木ユタカさんが熱いライブを披露。『サンフランシスコ・ベイ・ブルース』『マラッカ』では美香ちゃんも加わり、最後に『時代はサーカスの象にのって』を披露。寺山修司さん出身の青森の地で聴く贅沢を味わって、初日は終了しました。



二日間コースは朝8時すぎに羽田を出発。杏奈ちゃんと優里彩ちゃんに参加します。お客さんは2名で、偶然にもそのメンバー推しということで、ダブルデート気分だったとか(^^)。青森空港に到着し、レンタカーで3日間コースのお客さんと合流。そのまま「大 MAGROCK」が行われる大間原発敷地隣接地に向かいます。ところが、ナビの到着時刻がライブ時間に間に合わない時間を示して、動揺するスタッフ&メンバー(^^;)。「時間には着くよ」との地元の方に見送られて、大急ぎで大間に向かいます。PANTAさんもドライバーを務め、ファンの方もビックリしていたのではないのでしょうか？メンバーカーは六ヶ所村やむつ市街を抜け、恐山を横目に津軽海峡を望む海岸線を走って本州最北端の大間に到着します。さらに道なき道を通って野外フェス広場に到着。なんとか時間に間に合い、ぶつけ本番で「大 MAGROCK」に出演しました。この模様はYOUTUBE (<http://www.youtube.com/watch?v=XpYgK0WHK34>)にもUPされていますので、そちらをご覧ください。ステージが終わると客席に下りてハイタッチをするメンバー。すぐに青森市内へUターンしていきました。お客さんたちはそのままPANTAさんたちのライブを観戦。こちらでも終了後に青森市内へ戻ります。そして青森 Quarter 2FのBar「3分の1」にて「野外ロックフェスの後の歌宴」が始まります。あいさつの後、懇親会と称してトークタイムが始まります。初の青森の思い出や、今後の意気込みなどを語ります。そして“軽くLIVE”ということで、PANTAさんも交えて9曲を披露。盛り上がりつつ終了しました。



優花・優里彩・美香
杏奈・花梨

3 日目は青森港にある“青い海公園”にて「制服向上委員会の撮影会」が行われます。好天に恵まれ、青い空と青い海に囲まれて、気持ちよく撮影に臨みます。1 日参加のお客さんも加わって、和気藹々で行われました。まずはソロ撮影ですが、5 人中 4 人のメンバーがほぼ個撮状態(^^;)。トークも弾み、笑顔も弾みます。グループ撮影では優花ちゃんのかめはめ波が炸裂。杏奈ちゃんの飛びっぷりがものすごく、素晴らしい画像になりました(^^;)



橋本美香

齋藤優里彩

清水花梨

香取優花

小川杏奈

昼食は食券を受け取って各自でのつけ丼を味わいます。でも、メンバーは食べられなかったようだ。場所を青森 Quarter 2 階の Bar「3 分の 1」に移して「PANTA vs 制服向上委員会」公演を行います。ここは楽屋がないとのことで、ステージ上をカーテンで仕切り楽屋にして、客席前のスペースでライブを行います。最初に SKi、続いて PANTA さんが登場。最後は一緒に曲を披露し、“vs”というより和やかなジョイントライブでした。



おみやげタイムをはさんで、バスで空港へ移動。空港前で記念撮影をしたあと、待合室で「お別れパーティー」を行います。4 つのテーブルに分かれてメンバーが廻り、ツアーの思い出を語り合いました。その後、お弁当タイムでお腹を満たして、メンバーの挨拶があり、いよいよ青森を後にします。ふたたび飛行機に揺られて羽田に到着。ここでお別れ…と思ったら、最後にお別れポラを敢行します。せっかくの空港なので、『ANGEL DREAM』のポーズで杏奈ちゃんに締めてもらって、青森ツアーは終了しました。



6月22日に大阪市立西区民センターホールにて“世界から原発なくそうコンサート”が行われ、制服向上委員会&橋本美香がトリとして出演しました。開演前から物販が行われ、ここでは7月1日に発売されるアルバム「地球儀みつめ」が先行発売され、購入者には希望メンバー1名からのサインが付きます。メンバーも今日初めてCDを見るそう。大阪ではキャンペーンを行わないため、今回先行発売することになったとのこと。開演時間前になり、杏奈ちゃんは司会のためステージへ。今回杏奈ちゃんは各出演者の紹介をします。他のメンバーは出演時間までは、客席で他の出演者さんのステージを見ていたようだ。約50分押して制服向上委員会の出番となります。「東京からやってきた制服向上委員会です」と杏奈ちゃんがあいさつ。まずは『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』を披露します。「私たちは3.11以降脱原発や憲法を守ろうといった集会に参加していて、気がつけば高齢者の方のアイドルになっていた」と杏奈ちゃん(^^;)。続いてグループ紹介を行います。次に活動のテーマの1つでもある曲ということで『PROTESTER』を披露。ここで政府や政治家に訴えたいことを言いながら自己紹介します。「最近では近隣諸国ともめていて憲法を変えようという動きがありますが平和憲法なのでしっかり守ってほしい」と花梨ちゃん。「3.11から約2年以上経った今でも帰る家がない方がいます。そんな方々のために住む場所を提供してください」と優里彩ちゃん。「自然豊かなアフリカを日本のようにしないでください」と杏奈ちゃん。「安〇さんは世界一安全だと言って原発を他国に訪問販売していますが、それはおかしいと思います」と優花ちゃん。「小学生の頃から英語教育をするのではなく、豊かな心をもてるような教育をしてほしいです」と乃愛ちゃん。続いては7月1日にリリースされる39枚目のアルバム「地球儀みつめ」から歌うのですが、今回先行発売させていただいていますと杏奈ちゃんが告知します。ここで『地球儀みつめ』を披露。ここからは美香ちゃんを呼んで一緒に歌います。美香ちゃんがギターの準備をしている間は、アルバムに入っている曲の説明をして場をつなぎます。準備が整ったところで美香ちゃんから自己紹介。まずは『脱原発を目指して』を披露し、続いて『おじいさんと同じ』を披露します。ここでゲストを紹介ということで加納秀人さんが登場。美香ちゃんから『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』のCDを発売し、福島県の酪農家に1枚につき300円を寄付していると説明。次に歌う『原発さえなければ』はこのCDのカップリング曲で、原発事故を苦に自ら生命を絶たれた福島県の酪農家の方が最後に残した言葉から出来た曲と説明。今回は会場に飯館村の酪農家の長谷川健一さんも来ているそうで、同じく双葉町の方々で今は埼玉県に加須市に避難されている方も来ているそう。みなさんも一緒に歌って下さればということで『原発さえなければ』を披露します。ここで加納さんと美香ちゃんは退場します。ここからはオケということでまずは『ケッケッケッケッこうのすけ』を披露。ここで告知。この後JK21さんと一緒にジョイントライブを同じ会場で行うので応援にきてくださいと花梨ちゃん。明日のイベントにも参加すると杏奈ちゃん。次に私たちの代表曲ということで『地球に愛を』を披露。その時に今回は大阪の瓜北スポーツクラブの女の子たちも、メンバーと同じSKiTシャツを着て一緒に踊ってくれました。最後の曲も一緒に踊ってくれます。ということで『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』と一緒に元気よく踊り、ライブは終了。終演後は物販とツーボラが行われ、終了後、美香ちゃんは、次のコンサートには出ないということで1人だけ会場を後にしたそう。



齋藤優里彩・香取優花・橋本美香
清水花梨・小川杏奈・齋藤乃愛

同日に“JK21・制服向上委員会ジョイント・ライブ”が行われ、制服向上委員会が出演しました。早速 JK21 と制服向上委員会が登場し、「みなさんおまちかねの JK21 さんとわたしたち制服向上委員会のジョイントライブの時間で〜す」と杏奈ちゃん。「今回も大阪に来たら、一緒にライブしないと帰れない気がして」との杏奈ちゃんに対して、JK21 の繁さんから「観光名所的な…」とのツッコミが入ります(^;^;)。まずは制服向上委員会から始まります。普段は東京でライブをやっている、モットーが“歌えるところがあればどこへでも”ということで大阪でもけっこうライブをやらせていただいています。と杏奈ちゃん。1 曲目は社会問題をテーマに歌っていて、ダンサーを連れてきたので一緒に歌いますと、大阪の瓜北スポーツクラブの子たちと『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』を披露します。『アルプス一万尺』は先輩メンバーが歌い、齋藤姉妹とスポーツクラブの子たちで 2 人組になって手遊びをします。ところが違う曲がかかり、「アルプス一万尺には二万尺、三万尺もある」と花梨ちゃん(^;^;)。少しずつテンポアップする中、齋藤姉妹と子供たちが一生懸命手遊びを頑張っていました。ここでスポーツクラブの子たちは退場。『涙のエチュード』を披露して、「遅くなったけど自己紹介を」ということで花梨ちゃん・優花ちゃん・杏奈ちゃん・優里彩ちゃん・乃愛ちゃんの順で自己紹介します。ここでアルバムを先行発売しますと告知。「私たちもまだ持っていません」と杏奈ちゃん。大阪でキャンペーンをやる予定はないので少しでも早くお届けしたいということで、今回先行発売することになったそう。今回はそのアルバムから 1 曲ということで『エールのハイタッチ』を披露。今回はステージと客席が離れていたこともあって、メンバーが降りてハイタッチというのはありませんでした。ここで今後の予定を優里彩ちゃんが「A.I.S.A」を、乃愛ちゃんが池袋のキャンペーンを告知。新しく PV ができて、HP から飛べば見ることができるので、たくさん走ったのでその様子をみてほしいということで、『走れ！走れ！ SKi』を披露しようとはしますが、またしても違う曲がかかってしまいます。「これは私たちが悪かった」ということで、違っていたのはメンバーだったようです(^;^;)。気を取り直して、『名もなき声に』を披露し、改めて『走れ！！走れ！ SKi』を披露します。ラストは SKi の代表曲の 1 つで『地球に愛を』を披露し、再びバックに瓜北スポーツクラブの子たちが登場します。また違う曲でも交流できたらと杏奈ちゃん。せっかく JK21 さんとのジョイントライブなので一緒に歌いたいということで、私たちと一緒に歌うと言えばあれしかないということで、『うちまたブギー』を一緒に歌います。ここからは JK21 にバトンタッチし、7 曲を披露したところで、今度は JK21 の曲を制服向上委員会と一緒に歌うということで『恋のキセキ』を一緒に披露します。JK21 から 7 月後半にアトリエクラブがリニューアルするので、ぜひ新しくなったアトリエにも遊びに来て下さいとのこと。「本当にまた遊びに行きたいので、リニューアルしたのを楽しみにしています」と杏奈ちゃん。逆に JK21 も東京に月に 1 回は行っている、またお会い出来たらと繁さん。「行って良いですか？」との発言に、「いつでもウェルカムです」と杏奈ちゃんが答えます。「平日でも待ってます」と続けますが、「それは無理です！」とツッコまれます(^;^;)「年上だけになってしまっているので、休日の方で」と繁さん。「またコラボをしましょうね」とお互いに約束して終わります。終演後は、物販とツーポラをして終了しました。



齋藤優里彩・香取優花
齋藤乃愛・小川杏奈・清水花梨

翌日に大阪市立市民交流センターにしなりにて「原発さえなければ」（飯館村は今…）が行われ、長谷川健一さんの講演に橋本美香&制服向上委員会が出演しました。主催者から、福島県飯館村酪農家の長谷川健一さんをお招きし 3.11 以降の飯館村の現状についてお話しがあるとの説明の後、長谷川さんから動画やスライドを使って、当時の飯館村の状況、また現状についてのお話しがあり、メンバーは後ろの席で聴いていたようだ。長谷川さんが参加者からの質問に答え終えたところで、メンバーが呼ばれ、前の席に移動します。主催者からトークショー形式で行うとの説明。長谷川さんの映像や話しを聴いて一人ずつ感想を求められます、「初めて聴いて衝撃を受けたんですけど、これから私もいろいろ考えて少しでも力になれば」と乃愛ちゃん。「制服向上委員会に入って、自分から原発のこととか調べるようになったんですけど、映像や話しを聴いてすごく勉強になって、歌やダンスで伝えられることもあるので、自分たちにできることから、始めていきたい」と優里彩ちゃん。「私は（2011 年の）夏に一度、東京に来て下さった時に長谷川さんと一緒にさせていただいたことがあったんですけど、その時も牛の牛乳を捨てている写真を見て、すごく悲しくなって、自分が普段牛乳を飲めるのはすごくありがたいことなんだと改めて思ったし、気になったのは、飯館村の高校生はどうなったのかな」との花梨ちゃんの質問に対して、福島市内にサテライト高校を作って、そこで勉強しているとの回答がありました。ここで主催の方から名前だけでなく年齢も言っして下さいとの指示が入ります。「長谷川さんの話しを何回か聴いたことがあって、今回も聴いてみて映像や生の声を聴いて勉強になるし、先ほど長谷川さん自身が病気になったということで大丈夫かなと不安なんですけど、それは放射能の影響なんですか」との優花ちゃんに、それは分からないと長谷川さん。「今回話しを聴いて、国のやり方ってひどいなと改めて思って、モニタリングポストの話で、設置されている近くの土だけきれいに変えたことにすごく驚いて、測る近くだけきれいにしておいて、みんなに流す情報では、放射能もどんどん少なくなって、健康的にも大丈夫なんだと安心させておいて、っていうやり方が最低だなと思いました。」と杏奈ちゃん。最後は美香ちゃんですが、「年齢は…」と主催の方を見て苦笑いする美香ちゃん(^^;)「2 年前の夏にお会いして、それから飯館村がどうなったのか映像を見せていただいて、現実を知ることによって勉強になりました。若い方がなかなか集まらないとおっしゃっていたのですが、それは各地の集会に参加した時にも感じるものと同じなんだろうと思います。でも、若い方がこれから放射能のことを考えていかないといけないわけで、そういう方が参加されないことについて長谷川さんには、思い当たるところはありますか」と美香ちゃん。若い方は、戻りたいけど戻れないと分かっているからあきらめていると長谷川さん。その後も、長谷川さんとの対談は続き、合わせて会場の方からの質疑応答も行われ、当初の予定時間をオーバーするほど話しは進み、メンバーにとって有意義な時間を過ごしたようだ。会場の時間の関係で物販時間が短くなり、ツーボラについては場所を移して行われました。



齋藤優里彩・香取優花・橋本美香
齋藤乃愛・小川杏奈・清水花梨

なお、この模様は IWJ 大阪で配信され、アーカイブにも残っていますので、ご参照ください。（<http://www.ustream.tv/recorded/34788899>）

同日に大阪市西成区にある「難波屋」にて“西成から飯館村長谷川健一さんとママネットを応援するライブイベント”が行われ、橋本美香&制服向上委員会が出演しました。到着が遅れて、「本当に走ってきました」と杏奈ちゃん。あいさつのあとグループ紹介をして、歌える場所があればどこへでもということで昨日から大阪に来ていますと説明。早速『おじいさんと同じ』を披露。この曲を歌って、お客さんが「おお」と言ってくれて共感の声が上がると杏奈ちゃん。曲紹介時に笑いが起こるのもすごいと花梨ちゃん。ここでメンバー紹介。すごくにぎやかな感じが良いですねと杏奈ちゃん。続いて、ここ大阪から世界へ脱原発の思いを届けられるように歌うと『脱原発を目指して』を披露しますが、ついうっかり「東京から始めよう」と歌ってしまいます(^^;)。歌い終わってから「若干東京と聴こえた感じがして…」と自分たちでツッコむ美香ちゃん。「気のせい、気のせい」とごまかす杏奈ちゃんでした(^^;)。平和をテーマにした歌ということで『オリーブの樹の下で』を披露。戦争について歌った曲で歌詞をよく聴いて下さいということで『Teach Your Children』を披露。ここで美香ちゃんから突然杏奈ちゃんに「日常で自分にできる何かを考えたことがありますか」と質問。自分1人で何かを起こすのは難しいので、グループの力を借りてできることをやっていきたいと杏奈ちゃん。旧騎西高校を訪れたことを話します。続いて『過去に置いていくモノ 未来に届けるもの』を披露。「温かい応援に心が和む」と美香ちゃん。今日はこういう場なのでメッセージソングを選んできていますと説明。本当は政治的なものはあまり歌わないでほしいと言われていたと暴露する美香ちゃんに、「そうなんですか？」と驚く杏奈ちゃんたち(^^;)。2003年に反戦運動に参加して歌った『World Peace Now』を披露し、続いて『アメリカ』を披露。先週は青森に行ってきたということで「大 MAGROCK」に出演したことについて話しをします。攻め曲が続いているので雰囲気を変えてと、唱歌の『峠の我が家』を披露しました。「ドヤ街に興味をもっていて、自分で調べてみた」と優花ちゃん。「先ほど歩いてみて、物価とかすごく安いし良いなあ」との感想を。「人と人とのつながりが深い気がする」と花梨ちゃん。「壁がないよね」と杏奈ちゃん。昨日大阪の人に「バーン」と手で打ってみて反応があったと優花ちゃん。優里彩ちゃんはその「バーン」をやるために来たとか(^^;)。期待どおりの反応があっっておもしろかったそう。今やってみたら誰かに」と優花ちゃんに言われて、「バン」とする優里彩ちゃんに違うところで反応があり、笑いが起こります。「お笑い大好きだけど、大阪に来て自分の小ささを実感しました」と優里彩ちゃん。前日に瓜北スポーツクラブの子たちに楽屋で鍛えられたとか。楽屋の裏話が落ち着いたところで、『彼女がいうように』を披露。久しぶりの再会を果たした長谷川健一さんとの出会いの話しのと最後に『原発さえなければ』を披露して、この曲が収録された CD の売り上げの一部を長谷川さんに寄付するので、協力をお願いします。と告知し、いったんステージは終了。ここで長谷川健一さんからのあいさつがあり、先ほどの CD の売り上げの寄付の件についてお礼を述べ、『原発さえなければ』という曲を作ってくれたことについての話しをします。後半に入り、制服向上委員会が再登場します。最後は楽しい曲を歌い終わりたいと『走れ！走れ！SKI』『ばんざい万歳』『うちまたブギー』『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』を披露し盛り上がる中で終了するところでしたが、アンコールが起こり、最後に『名もなき声に』を披露して、ライブは終了しました。



橋本美香・香取優花・齋藤優里彩
清水花梨・小川杏奈・齋藤乃愛

7月6～7日にかけて恒例のサマーツアー「2013.サマーピクニック」が行われました。今年はバスツアーで山梨県の下部温泉に向かいます。いつもの新宿工学院大学前に集合。受付が済んだところで記念写真を撮影し、引き続き最初のツーポラ撮影が行われました。メンバー、お客さんともバスに乗り込み、「おはようございます！元気ですか～、間もなくスタート！」と杏奈ちゃん。行程表とリボンが配布されたところで、今回の司会の優花ちゃんに変わり、バスは出発しました。まずはメンバーの自己紹介。今回の参加メンバーは、乃愛・花梨・杏奈・優里彩・愛沙・朱里・美香・優花の8名に、OGから片平妃奈子・相澤美沙希・玉野ともえの3名が参加。古賀美雪ちゃんもスタッフとして参加して盛りだくさんです。まずは優花ちゃんから行程説明。撮影が多く、いっぱい写真に収めてとのこと。SHOWTIMEはいつもと違う感じで、ナイトライブではアダルトなメンバーを見てほしいとか。ここでバスの運転手さんに優花ちゃんが質問をします。名前は青木さんで、「1番遠くへ行ったところ」「子供の頃は何になりたかったか」等6問を質問。「バスの運転手になりたかった」ということで、「夢を叶えた青木さんに拍手」とみんな拍手をして締めます。ここで、「おにぎり5個あります」ということでメンバーにジャンケンで勝ったお客さんにプレゼントされることに。優里彩ちゃんとジャンケンをして勝った5人のお客さんに、朱里ちゃんからおにぎりが配布されました。引き続き、スタッフ紹介ということで、古賀美雪ちゃん・高橋P・阪口さん・特別参加のPANTAさん・テイチクの徳田さんが紹介されます。なおKAOさんは遅れて合流するとのこと。続いてお客さんの自己紹介も行われました。明日の昼食のメニューを決めると杏奈ちゃんからうどんとそばのメニュー説明が行われますが、何度も誤ったメニューを言っています(^^;)。メンバーの多くは、つけうどん(竹炭を使った黒いうどん)を注文したようだ。齋藤姉妹がドリンクサービスでウーロン茶を注いで回ります。ここで各メンバーが考えたゲーム紹介が行われ、さらに高橋Pからもゲームの提案があり、全部で16種類の中からみんなの挙手の数で上位2つのゲームを選びます。妃奈子ちゃん提案の『モッツァレラチーズゲーム』と愛沙ちゃん提案の『箱の中身はなんじゃらホイ』に決まりました。「旅の恥はかき捨てよコーナー」ということで、各メンバーから恥ずかしい出来事の話が紹介され、その後は「みんなで歌おうコーナー」で盛り上がります。バスは双葉SAに到着して、各自で昼食を摂ります。愛沙ちゃんと朱里ちゃんの二人は、1つの味噌ラーメンを仲良く『はんぶんこ』にして食べたようだ(^^;)。出発後は引き続き「みんなで歌おうコーナー」を行います。『プロローグ』では美香ちゃんが歌い始めを間違えてしまい、現役メンバーたちが爆笑の渦に(^^;)。富士川クラフトパークに到着して、イベント広場で撮影会が行われます。緑が映えて笑顔も輝いていました。撮影後は記念写真とツーポラが行われます。さらに砦遊具広場に移動し、昼食時に撮れなかった分の記念写真をロックライミング前で撮り、ホテルへ向けて出発しました。



清水花梨 小川杏奈 宮野愛沙 香取優花 森朱里 齋藤優里彩 齋藤乃愛 端本美香 玉野ともえ 相澤美沙希

下部ホテルに到着し、チェックイン後はしばらく自由時間。16 時半より「富士 5」にて新企画コーナーが行われます。班分けは受付番号順で、メンバーは A 班に杏奈・乃愛、B 班に愛沙・朱里・優里彩、C 班に美香・妃奈子・美沙希、D 班に花梨・朱里に分かれ、バスの車内で決まった『モツアレラチーズゲーム』と『箱の中身はなんじゃらホイ』を楽しみます。でも班によってはトークタイムに変わっていたところもあったようだ。3 巡したところで終了したので、お目当てのメンバーが来なくて泣いていたお客さんがいたとかいないとか(>_<)ここで KAO さんが遅れて到着しました。「富士 1」に移動し「みんな一緒に晩餐会」が行われます。まだお客さんが揃っていない中、『時間厳守ですから』と乾杯を始める杏奈ちゃん(^^;)。今回はメンバーもお客さんたちと一緒に食事を済ませます。「SHOW TIME」は一夜限りの寿隊復活で、杏奈・花梨・優花・優里彩・乃愛に OG の妃奈子・美沙希が参加して、『逃げだそう』『I' してる!』『医者が必要だ』『15 秒の愛』『クジラは海の王様』を披露。アコースティックコーナーでは久しぶりの朱里ちゃんにちなんだ曲とのことで『森へ行きましょう』を披露。『ピクニック』ではメンバーの鳴き声に注目があつまります。ここで新曲の『まっててね』を PANTA さんのギターで披露します。チューニング中に、最新アルバム『地球儀みつめ』に今回参加したメンバー全員がサインしたものを販売しているとのお知らせを。「数に限りがあるのでお早めに」の声に、早速物販ブースに向かうお客さんも。でもスタッフが不在でキョロキョロしていると、♪まっててね、まっててね♪とステージ上から連呼する花梨ちゃん(笑)。美香ちゃんのギターに戻り、OG の妃奈子ちゃんと『愛を君だけに』、ともえちゃんの『夏の日々』、最後にみんなで、『PUFF』を披露。終盤はオケ曲で『チャンスがなくちゃ』『元気を出して』『はんぶんこ』『私らしく』『Y・A・D・A』『おまじない』『傷だらけの青春』『おはよう』、『DANCE DANCE DANCE』で盛り上がります。アンコールの声が上がり、『制服宣言』『エメラルドの伝説』『SKi のテーマ』の 3 曲を披露して終了しました。続いてホテルの外に移動して花火大会を開催。メンバーは A・B 班と C・D 班の 2 班に分かれて、お客さんも受付番号順に 2 班に分かれて、手持ち花火を楽しみます。「花火あるよ～」と呼び込むともえちゃん。「玉屋」は繁盛していたようだ(笑)。残り時間が少なくなり、残っている花火を消化するために何本も一緒に花火を持って急ぐ方たちも。大量の煙が発生して、大変だったようだ(^^;)。花火大会後は「富士 1」に戻って握手会を行い、この日の思い出を語り合います。高校生以下のメンバーはここでお休みとなりました。ナイトライブは美香・杏奈・朱里・妃奈子・ともえ・美沙希 with PANTA さんで行われます。「年を重ねるごとにナイトライブをできるメンバーが増えて楽しいですね」と美香ちゃん。前半は杏奈・朱里の大学生コンビや OG のともえちゃん・美沙希ちゃんと杏奈ちゃんて歌い、続いて妃奈子ちゃんが登場。ここで、7 月 10 日がお誕生日の高橋 P にプレゼントを進呈します。妃奈子ちゃんも 13 日が誕生日で、『ハッピーバースデー』を合唱して 2 人を祝福しました。続いて PANTA さんコーナーも行われ、最後はしつとりと終わりたい雰囲気ということで『逢いたくて逢いたくて』を美香ちゃんが披露して、ナイトライブは終了しました。



朱里・優里彩・美香・ともえ・優花
乃愛・愛沙・美沙希・杏奈・花梨

二日目は朝のお散歩から。杏奈&乃愛&ともえ、愛沙&朱里&優里彩、美香&妃奈子&美沙希、花梨&優花の順に分かれて出発。散歩の途中、蛾が飛んでいたり虫が出たりして、苦手なメンバーがかなり大変な思いをしていたようだ。下部温泉駅のホームでツーポラを行い、ホテル敷地の出入り口前で集合写真を撮って散歩は終了。各自で朝食を取ります。チェックアウト後すぐに撮影会を行う予定でしたが、ロケーションが悪いことから富士川下りの出発場所で行うことになりバスで移動します。道中ではメンバーの子供の頃の夢が語られます。ともえちゃんは看護師。乃愛ちゃんはディズニーランドのダンサー。優里彩ちゃんはプリキュア(なぎさ)と花屋さん。美沙希ちゃんはセーラーMoonになりたかったけど無理なので特撮のピンクになりたかったそう。美香ちゃんはエレクトーンの先生と保母さん。朱里ちゃんはお医者さん。愛沙ちゃんはセーラーMoonやマッシュランボーのヤクモとか、美容師・アイドル・女優・声優だそ。花梨ちゃんは加護愛さんみたいになりたかったそう。杏奈ちゃんはお花屋さんとアイス屋さん。妃奈子ちゃんは歌手。優花ちゃんはお金持ちになりたかったというのとダンサーになりたかったとか。美雪ちゃんは警察官だそう。川下りの出発地点の鹿島橋に到着して、撮影会が行われました。富士川下りをするにあたり、ライフジャケットが配られますが、美沙希ちゃんだけサイズの小さい赤いジャケットだったようだ(^^;)。時間になり身延丸と富士川丸に分かれて出発。身延丸の船頭さんはニックネームはがっちゃんということで、メンバーが「がっちゃん〜ん」と叫び、黄色い声援に大喜び(^^)。乗船時間は40分で、川下り中はがっちゃんから川下りの歴史や周辺等の説明がおもしろく紹介され笑いが起きます。心地よい風が吹いていることもあり、意外と過ごしやすかったようだ。空を飛んでいる鳥がいて、その鳥はなんでしょう？とがっちゃんのクイズに、花梨ちゃんが「トンビ!」と答えて、「1個だけ麦茶があるんで、あげましょう」ということで麦茶パックをがっちゃんからプレゼントされました。富士川丸では、ともえちゃんが麦茶をもらったようだ。川に油揚げを投げ込むと上空からトンビが降りてきて、その油揚げを足でつかみ食べる姿に歓声起きます。そのトンビは社員で、餌は給料だそう(^^;)。船を漕いでいるとエライから、きれいなお姉さんが歌ってくれたらもっと頑張れるからということで、『アルプス一万尺』を歌うメンバーちゃんたち。がっちゃんは歌を聴いて元気になったようだ。下船場に無事に到着し、昼食場所の「なかとみ和紙の里」に移動します。和紙の里内の「味菜庵」で、竹炭うどん等をメンバーと一緒に食べます。昼食後は、お土産を買うためバスで「道の駅とよとみ」へ移動します。お土産を買ったところで「交流促進センター」内に入り、お別れ握手会が行われます。帰りのバスでは、「誰が多く言えるかゲーム」でメンバーが動物を言って、美香ちゃんが勝ち残ります。山にちなんだ曲を歌うということで、『山へ登ろう』『峠の我が家』を歌い、みんな疲れているからということで休憩タイムに入り車内は静かになりますが、後ろの2列だけは元気に起きていたようだ(^^;)。藤野PAで最後の休憩を取り、一路新宿へ。バスの車内ではアカペラで歌の時間ということで、各メンバーがアカペラで1曲ずつ歌います。ここからはオケでということで、さらに10曲を歌い、もうすぐ到着するということでメンバーが感想を言っていきます。渋滞もあり、新宿には午後7時半頃到着したため、最後のツーポラが中止となり、解散となりました。



優花・ともえ・美香・朱里・優里彩
花梨・杏奈・愛沙・乃愛・美沙希・妃奈子

6月6日に板橋区立グリーンホール1階ホールにて「板橋区職労 2013 年 6.6 平和のつどい」が行われ、制服向上委員会出演しました。今回の参加メンバーは、美香・杏奈・花梨・優花・優里彩・乃愛の6人。司会の方からのプロフィール紹介に続いて杏奈ちゃんがあいさつとグループ紹介をして、まずは「おじいさんと同じ」を披露。今回も客席から笑い声が溢れます。メンバー紹介に続いて「TEACH YOUR CHILDREN」を披露。日本の政治について話した後「WORLD PEACE NOW」歌います。サッカーのワールドカップ予選が行われていて若者たちが熱狂していますが、どうしたら脱原発や憲法を守ろうと言ったイベントに若い世代の方にも来てもらえるかを話し合います。優花ちゃんと花梨ちゃんが会場の人にも聞いて廻りました。杏奈ちゃんが曲紹介をして「地球儀みつめ」を歌います。ラストに『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』を歌いイベントは終了でした。



6月17日に「酒のつまみは…私のアイドル」～第2回制服向上委員会～が新宿 NAKED LOFT で行われました。出演は、制服向上委員会のプロデューサー高橋さんです。ゲストに小川杏奈ちゃんと PANTA さんが出演しました。イベントは高橋さんがテーマについてトークする形式です。今回のテーマが制服向上委員会でした。高橋さんによると PANTA さんとは 40 年以上の付き合いだそう。休憩後はお客さんから質問を受け付けます。SKi のユニットについては、寿隊が好きと杏奈ちゃん。良いグループとのこと。高橋さんによるとハモリは今の SKi が一番良いとのことでした。ここでプレゼントコーナーがあり、杏奈ちゃんとじゃんけんをして最後まで勝ち残った人にサイン入りフォトが進呈されました。高橋さんは昔は唱歌は大嫌いだったとか(^^;)。PANTA さんは、心の1位は『故郷』とのこと。杏奈ちゃんの好きな曲は、『おはよう』『笑顔がスキッ！』『さよならは出逢いの明日へのしるし』とのこと。高橋さんは、60 歳からブルースシンガーをやろうと思ってとか。杏奈ちゃんの今やりたいことは施設に訪問したいそうです。最後にPVで寿隊の『世にも不思議な鶴と亀との物語”鶴・亀・寿”』が流れ、杏奈ちゃんとのツーショットポラがあって終了でした。



6月27日に新皇堂池袋サンシャインシティアルパ店でアルバム『地球儀みつめ』のキャンペーンが行われました。出演メンバーは、杏奈・花梨・優花・優里彩・乃愛でした。初めに杏奈ちゃんがあいさつ、アルバムのキャンペーンについて説明した後『名もなき声に』を歌います。メンバー紹介では今日が乃愛ちゃん誕生日ということで『Happy Birthday』を全員で歌います。次に『けんえんの中』を歌います。アルバムのお薦めの曲は乃愛ちゃんは『エールのハイタッチ』、優里彩ちゃんは『走れ！走れ！SKi』とのこと。『地球儀みつめ』を歌った後、レコーディングの話をして。優花ちゃんは、コーラスが複雑だったとのこと。杏奈ちゃんによるとコーラスを聴かせたいそう。レコーディングはスムーズだったらしい。優里彩ちゃんもレコーディング参加したそうです。次に杏奈ちゃんが『はなれていても』披露。告知は乃愛ちゃんと優里彩ちゃんが担当。詳しくはオフィシャルホームページを見て下さいと杏奈ちゃん。最後に『涙のエチード』と『走れ！走れ！SKi』を歌ってライブは終了。その後、握手会が行われ、杏奈ちゃんからあいさつがあってキャンペーンは終了しました。

愛沙十勇士からの3周年記念お祝いメッセージ

2010 年 7 月 24 日に初台 The DOORS にて行われた「夏期講習ライブ」で SKi デビューした宮野愛沙ちゃん。3 周年を記念して、愛沙推しの 10 人“愛沙十勇士”からのお祝いメッセージが届きました。

<相澤美沙希>

愛沙ー！ 3 周年おめでとう(^^) 愛沙と同期でよかったよ♪ とにかく可愛くてツンデレで、年下なのにと一っても怖かった…笑 嘘だよー！ いつもみちやきって話し掛けてくれて、いっぱいいろんなことでできて本当に楽しかった☆ これからも愛沙らしく、頑張ってるね(^^)



<斎藤美輝>

あいさーあーにゃんーあいさちゃん!!!! 3 周年本当におめでとう！私も出来ればあいさと一緒に 3 周年迎えたかった…！あいさは私と同じ時オーディションで SKi に入って、いつも競ってきたライバルで、本当に大切な仲間です☆ あいさはかわいくて、歌もうまくて本当にすごいけど、すっつつつごく陰で努力してるのを知ってます!! 笑 3 年間もこんなに努力してこれたのは本当にすごい！これからも何事にも努力できるあいさでいてね☆ とにかくおめでとう!! あいさ大好きだっつっ!!!!



<藤宮れいか>

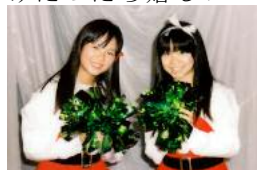
あーにゃんへ☆ 3 周年おめでとうございます☆ 年は離れてるのに、今でもずっと仲良くしてくれてもうあーにゃんとは幼なじみだね~♡笑 短いけど、思いはたっぷり詰まっています!! 3 年間お疲れ様でした！そしてこれからも頑張ってください！生意気だけど、あーにゃんはほんと頑張り屋さん！ れいは知ってる~♡笑 これからも応援しています！ あーにゃん推しより☆



<菅野みずき>

3 周年おめでとうーございます♪ あーにゃんの活躍はブログなどで見てるよ！たまににゃんこの話題が出たりすると、一緒に活動してた頃ネコ話をしたり、楽しく活動してた頃、頑張ってレッスンとかやってたなって思い出す(笑) あーにゃんが頑張ってる間私も、勉強！部活！青春？(笑) を頑張ってきました！頑張らないとって余計に思ったから全然会えてなかったよねー あーにゃん不足やあ\(^o^)/ うん……

3 周年って短くもあり、長くもある…私が辞めてから 3 年間、今考えれば長かったかもしれない 毎日のように会ってたのに会えない日々が続いてたからかなあ？ そのくらい SKi の思いで、もちろんあーにゃんとの思い出が深かったせいでもあるのかも(笑) あーにゃんは振り替えてどんな 3 年間の思い出しますか？私のことだらけだったら嬉しいー でわでわ 失礼します



P.S ビックは最近あーにゃんみたいにツンデレが激しくて… でも、そこがいーんだよね

<白石結菜>

3 周年おめでとう!! 元気ですか?! メッセージとゆうことで SK i を思い出しているととても懐かしくてウゥルしてきます。 あいさちゃんには一通の手紙を送ったりしましたよね?! レッソンのときも仲良くしてくれてありがとうございます! せんぱい!!



天使のように可愛くて大好きです! これからも体に気を付けて頑張ってくださいねっ!

<M>

あーにゃ〜ん！3周年おめでとう！約1年間休業していて寂しかったけど見事復活してくれて嬉しかったヨ！これからたくさんあーにゃんに会いたいヨ！いっぱい仲良くしてネェ〜！にゃらは〜ん！



<え〜わん>

愛沙ちゃん、SKiデビュー3周年おめでとう！あーにゃんがSKiに入って来てくれてから、もう3年も経つなんてホントに早いよね。3年と言っても途中1年近い休業期間があるから、余計に短く感じるのかもね。初めてステージ上のあーにゃんを観た時のインパクトは、今でも良く覚えているよ！最近ではSKiのイベントに出ない事も、多々あるようだけど、でも自分が納得し得ないイベントには出ないと言うスタンスは、私はとても高く評価していますよ。周りに流されず、信念を貫き通す態度はホントに立派ですよ。さすがはあーにゃんだね＼(^o^)/。その強い意志があれば、今後もきっと成功出来ると思いますよ。丸3年を迎え4年目に入る愛沙ちゃんだけど、どの道を選ぶにしても、今後もずっと応援して行きますよ！頑張れ、あーにゃん！



<タニー>

先日、ツアー先での握手会で宮野さんに「ホントは誰推しなんですか？」と言われてしまい、まだまだ推し度が足りないな…と反省中の僕が初めてあーにゃんのことを知ったのは2011年5月18日のA.I.S.A. 司会の掟ポルシェさんをお目当てで観に行ったので、制服向上委員会とは全く知りませんでした。初めて観たあーにゃんは初々しくもありつつ、ちょっとクールだけど力強いダンスを踊っていたのが印象的でした。あと、歌声がすごく良いなあと。その姿を見て、一目で掟さん推しからあーにゃんへ推し変。この日以来、僕の人生が大きく変わったと言っても過言ではありません。SKiのライブに通うようになり、ますますSKiそしてあーにゃんにますますハマっていくわけです。いちばん印象に残っているライブはあーにゃんと優花ちゃんによる『You & I LIVE』で、これを観て“SKiについて行くぞ！”と決意したターニングポイント的なライブ。SKiのライブで初めてチケットを買って観に行ったのが、このライブだということもあって思い出深いです。それ以来、SKiのライブやイベントはずっと楽しいことばかりだったんですが、2012年5月いよいよこの日が来てしまいました…宮野愛沙活動休止。これにはかなり凹んだ…。しばらくはSKiを離れようかとも考えましたが、あーにゃんの“必ず戻ってくる！”という言葉信じ、今まで通りSKiのいちファンとして待ち続けることにしました。活動休止から約1年後、春のツアーにて約束通り復帰してくれたあーにゃん。目の前にあーにゃんがいて、これは夢じゃないのかとドラマみたいにほっぺたをつねってみるほどの喜び。あーにゃんが休んでいた時のSKiのライブも素晴らしかったけど、あーにゃんのブランクを感じさせない歌とダンスが加わり更にSKiのライブがいいモノになってると思います。あーにゃんを目の前にするとテンパってしまい話せなくなることも多々あったと思うけど、それに懲りずに仲良くしてくださいませ。推し変は多分…いや、絶対しないので。宮野愛沙ちゃん、3周年おめでとうございます！これからの活躍にも期待しています。

<たけし〜>

宮野愛沙ちゃんが 2013 年 7 月 24 日で、ライブデビューしてから 3 周年ということで、あーにゃん 3 周年おめでとう！初ステージとなった 3 年前の 7 月公演は、諸事情で行っていないから、ボクが初めてあーにゃんを見たのは、8 月 28 日に行われた 8 月公演でした。その日はソロで『バラが咲いた』を歌っていて、16 期生の中で早くもソロ曲を歌っていたから驚いたし、その声が聴いていてすごく心地良くて、笑顔がすごく可愛かったなあ。SKi が再始動をした 9 月の復活祭では『笑顔がスキッ！』で早くもグループ曲のセンターボーカルを務め、一生懸命歌う姿に感動して「あーいさー」コールをしている自分がいて、いつの間にか自己紹介の時にも「あいさー」と叫び、赤いサイリウムを発光させていたりして(^^;)。同期に斎藤美輝ちゃんという良きライバルがいたこともあって、切磋琢磨して成長していく姿が素晴らしかったし、歌う機会が少しずつ増えて 2011 年 3 月には『世界で 1 番幸せ』という新曲を歌うことになり、その成長ぶりに今後がすごく楽しみになりました。SKi に入った頃は髪を伸ばしていたあーにゃんが、ちょうどこの時期に髪をバツサリ切って、ショートボブになったあーにゃんが超可愛くて、おかげであーにゃん推し度が急上昇(^^;)。今は髪が長くなってしまったけど、髪の短いメンバーいないし、また、そのうち髪を短くしてくれないかなあとこっそり思っている今日この頃です。そんなあーにゃんが SKi デビューして 1 周年になる 2011 年 7 月 24 日に当時推していた京本百加ちゃんの卒業が発表。百加ちゃんが卒業したら、自分もやめようと考えていたし、転勤で四国に住むようになってから、東京へ遠征することが大きな負担になっていて、もういいかなとも考えていました。ただ、卒業が発表された時のツーポラで、百加ちゃんから「これからはあーにゃんを応援してあげてください」と言われて、今思うと百加ちゃんには、気づかれていたのかなと(>_<)。その翌月の 8 月、大阪のイベントに SKi が来たので行くと、あーにゃんが心配してくれていたことを知って嬉しかったです。その後色々と思うところはあったけど、あーにゃんのために応援を続けることにしました。

あーにゃんのボーカル曲が少しずつ増えて嬉しかった反面、その間にあーにゃんと同期のメンバーが次々とやめてしまい、特にライバルの美輝ちゃんが退会した時は 1 番ツラかったんじゃないかなと思います。そんな中で、2012 年 4 月の終わり頃、今度はあーにゃん自身が 5 月公演後に長期休養に入ることが発表され、休養まで時間がない中、少しでも応援をしなければと、某ファンさんとサイリウムのことで打ち合わせをしていた最中に、あーにゃんから SMS が届き、そこには「わたしのイメージカラーってなに色なのかしら サイリウムは赤なのよ 情熱的?(笑) 自分的には青とか紫とかの 寒色だったのよね!! 」と書いてあったこともあり、あーにゃんのサイリウムカラーは紫になりました。過去、お休みに入ったメンバーが復帰せず、そのままやめていくことが多かったけど、あーにゃんはブログでもちゃんと帰ってくると約束してくれたとおり、この 4 月の FC ツアーから復帰し、約 1 年ぶりに元気な姿が見れて、泣きたくなるほど嬉しかったです。ってか泣いたけど、必ず復帰してくれると信じてはいたけど、休養の理由が体調の面だったことから、いくらあーにゃんが復帰したいと思っていても、ご両親が、それを許してくれるのかどうかというのが心配でした。だけど、ちゃんと復帰してくれたことで、あーにゃんを信じて良かったし、SKi の活動が続けることを認めてくれたあーにゃんのご両親にも感謝をしたいと思っています。あーにゃんを支えてくれたご両親がいたからこそ、この 3 周年を迎えることができたわけですから。あーにゃんのためにも、可能な限り遠くから応援に駆け付けて、大きな声援を送るので、無理のない範囲で、これからも頑張ってもらいたいと思います。あーにゃんの歌声は大好きだから、イイ曲たくさん歌ってくださいな。『おまじない』ではたくさんムラサキ炊いちゃうし、『うたかたの夢』では、「LOVELY ONLY MIYANO AISA 〜」って叫んじゃうよ〜。おいらはこれからもずっとあーにゃん一筋で応援していくよ〜(^^;)。



<吉岡力>

2011 年 7 月 30 日の「世界から原発なくそうコンサート」が私と宮野さんとの運命の出会いの始まりでした。コンサートの合間に会場のロビーでファンサービスをしている制服向上委員会のメンバーの皆さん。フリーのマスコミのカメラマンの方に「パナソニックの争議で聞っている吉岡さんと脱原発の活動で活躍している制服向上委員会との集合写真なんていいね」と言われて、幸いなことに何故かその段取りとなり、「隣は誰がいい？」とさらに言われた時、周りから「リーダーだろ！」「リーダーだろ！」という掛け声が…。しかし、私は首を横に振り、満面の笑みを浮かべて「いや、この娘」と宮野さんをご指名。周りから「エーッ！」と非難の声も起こったが、お構いなしに記念撮影。制服向上委員会のコアなファンの皆さんならご存知だと思いますが、宮野さんの隣で満面の笑みを浮かべ、鼻の下をかなり伸ばしていた私の写真はそういう状況下で撮影されたものでした。これが宮野さんと私との一番初めの出会いでした。制服向上委員会の兄貴分的存在として頭脳警察の PANTA さんがいますが、宮野さんとの出会いは私にとっては PANTA さんが昔歌った曲、「レーザーショック」そのもの。それぐらいの衝撃だったわけなので R あの自然体の笑顔はなかなかできるものではなく、さらに美少女ということで、完全にノックアウトされたわけです。(私はメンバーの中で宮野さんが一番自分の見せ方を意識している娘だと思っていますが、これが**自然体**に見えるのが宮野さんの素晴らしいところです)



2011 年 8 月 15 日の大阪のイベントにも来るということで、ヲタクな私は制服向上委員会の宮野さんのブログ記事を全てチェック。「あーにゃん's Favorite!」の記事で宮野さんがクマのぬいぐるみが好きだという事をチェックし、ファンの間では掟破りみたいですが、「ヨシ坊」の名札が**ついた**クマのぬいぐるみを用意周到に宮野さんにプレゼントしたのも私の中では良い思い出なので R (実は宮野さんにクマのぬいぐるみをプレゼントした後、かとりーぬが「このクマ、私がもらう」と言いながらクマのぬいぐるみを奪い取ろうとしたので、「これだけは絶対にダメだ」と私がきつく言ったところ、かとりーぬがぶち切れ。後日、あまりにもエコひいきが酷すぎたのでそのお詫びにと、かとりーぬに仮面舞踏会用のメガネをプレゼントしたが、「何で私にはこんな変なもののプレゼントするの」と言われ、「いや、君、変だから」と馬鹿なやり取りをしたのも良い思い出である) とにかく、あほなことをするのが好きな私はクマのぬいぐるみを抱いた宮野さんと私とのツーショット写真を撮影した後、無理やりその写真に「ヨシ坊さんへ」と宮野さんにサインをさせたりもしましたが、たぶん変なヤバイおっさんということで宮野さんも私のことを記憶しているのではないかと考えております。吉岡力という人間ですが、清水花梨さんには和歌山の「かりん党」のお菓子を持ってもらい、みんなで記念撮影をしたり、バカバカしいパフォーマンスをするのが好きな変な人物ですが、今後ともそういう人物だということでお付き合いしていただければと思っています。最後に宮野さんが長期休業に入る前の日記に私はものすごく感動しました。あの日記(特に「宮野愛沙からの挑戦状」のところ)は本当にメチャクチャかっこ良かったです。あの日記を読んで私は宮野愛沙のファンで本当に良かったと思っています。高校 3 年生ということで学業の方も忙しいと思いますが、今後の宮野さんのさらなる活躍に期待しております。ライブデビュー 3 周年、おめでとうございます。

'10.07



'10.09



'10.12



'11.01



'11.02



'11.05



'11.07



軌跡

3年間のキセキ

奇跡



'11.09



'11.12



'12.01



'12.04



'12.05



'13.04



'13.07